

文明五年版の三帖和讃

永江 秀 雄

浄土真宗中興の祖と仰がれ本願寺第八世の法主となつた蓮如上人が、文明三年から文明七年まで越前吉崎に滞在して布教に努められたことは周知のところである。そして、吉崎時代の上人が特に力を入れられた布教の方法は、活潑な『御文』の作成・付与と講の組織であつたが、現存する『御文』すべて百八十余通の中の四十通がこの四年間につくられており、『御文』は吉崎時代に最も盛んにつくられたといえるという（中央公論社刊『日本の歴史』第十巻、永原慶二著『下剋上の時代』参照）。

所で、今一つ見落してならぬことに、この蓮如上人吉崎滞在中の文明五年に正信偈と御和讃の開板がある。いうまでもなく、正信偈とは正信念仏偈の略称であつて、親鸞上人の名著『教行信証』行巻の末尾にある七言百二十句の偈文であるし、このとき開板された御和讃とは同じく聖人御作の浄

土和讃・高僧和讃・正像末和讃の、いわゆる『三帖和讃』である。いずれも、真宗に於いて僧俗ともに殊のほか尊重し、朝夕の勤行にも拝誦されているものである。大谷大学教授多屋頼俊博士（三国町御出身）の論文「文明開板の三帖和讃」によると

蓮如兼寿が文明五年（一四七三）に正信偈とともに開板した三帖和讃にわ、周知の如く左の刊記がある。

右斯三帖和讃并正信偈四帖一部者末代為興際板木開之者也而已

文明五年癸巳三月日（蓮如花押）

これわ浄土真宗に於ける最初の聖教の出板であり、また仏教各宗お通じて、出版せられた和讃の最初のものである。

真宗門徒ならば、すべての人がこの正信偈や和讃のことは承知している筈であり、各家にはその刊本も所蔵されているに違いない（尤も、和讃の方は浄土和讃の中の讃阿弥陀仏偈和讃の最初の六首のみを掲げたものが多いかも知れない）。現在に至るまでこの刊本が幾回幾種類出版されて来たか数限りもないことであるが、その最初の開板が蓮如上人吉崎滞在中の文明五年三月に

あつたということは、福井県人として実に感慨深いものがある。

しかし、多屋博士の前記論文によると、文明五年開板の最初の刊本「三帖和讃」（本来は「正信偈」と共に四帖）は、現在の所在の知られているものは大谷大学図書館本、龍谷大学図書館本、京都の仏教書店法蔵館主の西村氏所蔵本など、約十部に過ぎないといわれている。なお、この文明版の三帖和讃には、現在の流布本と同様に、漢字の右に読み仮名が付され、左側にはしばしば訓釈が施されているが、この仮名は当時の音韻、もしくはそれ以前から伝わる真宗伝承音を示すものとして国語学的に貴重な資料ともなるものである。

私は真宗門徒として少年時代以来この御和讃や正信偈に親しんで育つたが、近年この中に現れている「善悪」という語の読み（曹洞宗經典などではゼンナクと読むが、真宗伝承音ではゼンマクとなつてゐるもの）を探りつづけているうちに、幸いにも、文明五年版の三帖和讃が小浜市の横越山証明寺にも伝来秘蔵されていることがわかつた。堂谷憲勇師の懇ろな御紹介と証明寺御住職藤井氏の格別の御厚意により、さ

いきん私はその三帖和讃並に正信偈の四帖をつぶさに拝観調査させて頂くことができた。また、これを、前掲の多屋博士論文に詳述されている文明五年原刻本の特徴と比較し、更に文明版本の中の最良本といわれるものの写真による影印本（京都の西村為法館主御所蔵）とも比較させて頂いた結果、若狭の証明寺本は紛うかたもなき文明五年原版本の一であることを確認することができた。ただ、正信偈一帖のみは、他の多くの例と同様に後世の写本であつた。

信仰上また国語学上、極めて重要な意義を持つこの文明開板の三帖和讃は、多屋博士によれば需要に応じて数部またはそれよりもやや多数を何回か印刷したものであるうと思われたい。この文明版本が如何なる写本を底本としたものか未だに確認できぬ由であるし、蓮如上人吉崎滞在時代の開板ということは、即ちその刻版印刷が必ず吉崎で行われたことを意味するかどうか今の私にはわからぬが、ともかく、わが越前若狭と因縁浅からぬ版本であることに間違いはない。ある国語学者も、北陸の真宗寺院を隔なく訪ねてこの価値高い文明版三帖和讃の存在を探る必要を教えられた。

私は、県内同好同学の方々の御協力によつて、今後この目的の達成されることを切願して止まない。因みに、その手掛りとして、最大の注意を寄せて頂きたいことは、本稿の初めに紹介した多屋論文にも見えてゐる通り、正像末和讃の末尾に左の刊記

右斯三帖和讃并正信偈
四帖一部者末代為興隆
板木開之者也而已
文明五年癸巳三月日（蓮如花押）

が印刷されていることである。念のために附言すれば、この三帖和讃は名の如く三帖（三冊）になつており、正像末和讃はその最終帖にある。ともかく、真宗の各寺院あるいは在家に秘蔵伝来されている御和讃や経本に、それぞれ今一度の御留意を賜り得れば幸せである。